

質問の件名及び質問の要旨(質問時間)	答弁を求める者
<p>1 「圏域」による連携と本市の都市政策について (40分)</p> <p>本年7月4日の読売新聞に、「政府は、公共施設や病院、商業施設などを地方の大規模都市に集中させ、複数の自治体で構成する『圏域』単位のまちづくりを促進するための法整備を行う方針」との記事が掲載されました。</p> <p>少子高齢化を見据え、自主的な自治体の合併を支援してきた現行の市町村の合併の特例に関する法律が2020年3月に期限切れとなり、政府による今後の自治体の基盤強化策が、合併から圏域での連携に切り替わることになります。</p> <p>これまで自治体ごとに同じような機能の施設が整備されてきたものが、将来的な人口減少により、税収や利用者の減少につながり、今後、自治体単位での施設の維持、管理や新たな整備改修等が困難になることも想定されます。行政サービスや都市機能を維持していく観点から、影響し合う各自治体による相互協力、連携体制の強化、いわゆる緩やかな合併に向けての新しい方針であると考えます。</p> <p>『圏域』の構想とは少し異なるものですが、こうした自治体間の連携については、既に本市を含め近隣市町で構成している「埼玉県川越都市圏まちづくり協議会(通称:レインボー協議会)」により、公共施設の相互利用などが行われており、また、いわゆる地域未来投資促進法に基づき、県と鶴ヶ島ジャンクション周辺の13市町の共同で策定された「埼玉県鶴ヶ島ジャンクション周辺地域基本計画」が進められることにより、今後、近隣市町との協力、連携はより一層強くなるものと考えられます。</p> <p>しかしながら、こうした動きにより、自治体間の格差が表面化するおそれもあり、小規模自治体の役割が縮小していく可能性など、圏域内部で自治体間の優位性を確保するための競争の激化も予想されます。</p> <p>こうした新たな動きが始まる中で、今後、近隣市町とどのような連携を進め、本市として、どのような都市政策を考えているのか、以下質問いたします。</p> <p>(1) 農業大学校跡地活用及び周辺整備の現状と今後について  (2) 「圏域」構想をどのように捉えているか。  (3) 「圏域」構想による近隣市町との連携について  (4) 近隣市町と比較した本市の優位性と劣位性について  (5) 近隣市町と連絡する主要幹線道路の整備について  (6) 「圏域」構想からの本市の目指す都市政策の方向性について</p>	市長

質問の件名及び質問の要旨(質問時間)	答弁を求める者
<p data-bbox="169 353 1070 394">2 安心・安全のまちづくりについて (20分)</p> <p data-bbox="169 443 1121 562">防災に関する地域の防災体制と行政の対応力について、また、防犯に関する地域の見守り体制について、安心・安全なまちづくりの観点から質問いたします。</p> <p data-bbox="181 607 839 645">(1) 地域の防災体制と行政の対応力について</p> <p data-bbox="169 651 1121 808">本市の地形は、平坦な土地がほとんどであり、大きな河川や山もなく、他の地域と比べて災害の少ない地域であると考えられます。本市に企業を誘致するに当たり、災害に強い土地であることもセールスポイントになっているとも聞いたことがあります。</p> <p data-bbox="169 815 1121 934">昨今、観測記録を塗り変える規模の豪雨や東日本大震災以降、地震規模や震度の大きい地震が多発し、予想を超えて多様化、拡大化する災害が毎年のように発生しております。</p> <p data-bbox="169 940 1121 1140">平成30年7月豪雨は、西日本を中心に、全国的に広い範囲で記録的な大雨となり、多くの地点で、24、48、72時間降水量の値が観測史上第1位になるなど、これまでの観測記録を大きく塗り変える豪雨により、各地で甚大な被害が発生し、200名以上の多くの尊い命が失われました。</p> <p data-bbox="169 1146 1121 1303">また、前の月の6月には、大阪府北部を震源として発生した地震規模M6.1、最大震度6弱の地震により、5名がお亡くなりになり、その中には、建築基準を満たしていなかった小学校のブロック塀が倒壊し、通学中の小学4年生の児童の命が失われました。</p> <p data-bbox="169 1310 1121 1429">本市は、災害に強いと言うものの、小規模ながらも水路等からの氾濫が発生しており、また、東日本大震災においては、ブロック塀の倒壊や瓦の落下などもありました。</p> <p data-bbox="169 1435 1121 1554">こうした現状を踏まえて、今後、予想を超えた規模での自然災害に対して、地域における防災体制と行政の対応力について、以下、質問いたします。</p> <p data-bbox="197 1599 1066 1718">ア 本市における災害時危険箇所について イ 現状の地域防災体制について ウ 昨今の予想を超える自然災害への行政の対応力について</p> <p data-bbox="181 1767 839 1805">(2) 防犯における地域の見守り体制について</p> <p data-bbox="169 1816 1121 2045">この7月と8月の夏休み期間に第5地区青少年健全育成推進協議会の方々と、夕方と夜間の防犯パトロールに参加させていただきました。今回のパトロール時においては、特に問題のあるようなことはなかったのですが、不審者の出没などその都度新たな情報を耳にし、身近な地域にはらむ危険性について痛感いたしました。</p>	<p data-bbox="1150 353 1409 439">市長 教育委員会教育長</p>

質問の件名及び質問の要旨(質問時間)	答弁を求める者
<p>本年5月の新潟市の小学2年生女児殺害事件や昨年3月の松戸市の小学3年生女児殺害事件など、登下校時に事件に巻き込まれており、身近な地域における子ども達の見守りの重要性があらためてクローズアップされております。</p> <p>平成24年9月議会で防犯について質問させていただいた際にもお話ししましたが、運動公園周辺及び運動公園から南中学校西側のセブンイレブンに至る区間において、夜間、女性が不審者に襲われる事件も複数回ありました。</p> <p>こうしたことを踏まえて、防犯における地域の見守り体制及びその強化について、以下質問しますので、行政の立ち位置からお答え願います。</p> <p>ア 不審者関連における被害状況の把握について イ 防犯における地域の見守り体制について ウ 防犯体制の強化に向けた取組について</p>	